

大河信濃

第107号

発行日
令和2年3月

発行

新潟県立長岡農業高等学校
PTA広報委員会

〒940-1198
長岡市曲新町3-13-1
TEL(0258)37-2266

(題字:3年4組 水落 瑞々)

PTA活動すべてに 感謝をこめて

PTA会長

水落 裕美子

日頃よりPTA活動
にご理解とご協力を頂
きました誠にありがとうございます。早い

もので令和元年度も残り僅かとなりました。
一年程前、会長という大役のご縁を頂き、
不安や緊張の中、引き受けさせて頂きましたが、お陰様で先生方をはじめ副会長や役員の方々、会員の皆様のご協力があり、無事に任務は終盤へ入っております。

私はこの二年間 PTA役員として本当に貴重な機会・立場のもと、とても楽しく活動させて頂きました。先生方多くの会員の方々との交流、県内外の役員同士で共に高校生の健全な育成の為に考え学ばせて頂く機会は、他では知り得ない経験でした。特に思い出深かった事は、昨年度の長岡農業高校創立百周年や、新しい令和の元号に変化したという大きな節目、そして、令和元年度の新潟

伝えるといふこと



校長
中村
満夫

争いごとはなぜ起こるのでしよう。争いごとは個人対個人のケンカから、国と国の戦争に至るまで、幅広くあります。その原因にはさまざまなことがあります。共通していえることは、双方の立場になつて考えたり、行動したりすることができない状況にあるということです。理想をいえば、双方が冷静になって、少しでも相手の考えることや立場を理解するとともに、相手の目に自分がどう映つているのかを考えることができたら、どこかに問題を解決できる糸口が見つかることでしょう。SNSなどによるトラブルも危惧されるところです。SNS上の発信では、見えない相手に、自由な表現で、好きなことを書き込むことで、時に受け手が自分の意図し

た方向とは違う方に受け取り、争いごとにつながるということがあります。

最後に、長岡農業高校で出逢ったすべての方々のお陰で、とても豊かな経験ができました事へ感謝して、来年度の活動が円滑に進められるよう、任務を全うしたいと思います。会員の皆様と長岡農業高校の今後益々のご発展を心より願っております。一時間、本当にありがとうございました。

私がPTA活動を通して一番感じたことは、保護者の皆様も是非、積極的に学校へ関わってほしいということです。お子様と高校生活を共に楽しみ、時には一緒に悩み、一番の応援団となつて成長を見守る事が子ども達の健全な育成、有意義な高校生活、そして大人の旅立ちへと繋がっていくのだと思います。

私はPTA活動を通して一番感じたことは、保護者の皆様も是非、積極的に学校へ関わってほしいということです。お子様と高校生活を共に楽しみ、時には一緒に悩み、親として有意義な高校生活を見守ることが出来ました。私がPTA活動を通して一番感じたことは、保護者の皆様も是非、積極的に学校へ関わってほしいということです。お子様と高校生活を共に楽しみ、時には一緒に悩み、親として有意義な高校生活を見守ることが出来ました。



長農祭

11/2

長農祭実行委員長
3年2組 佐藤あかり

今年度の長農祭は、「長農カレー」や「かかしコンテスト」などの新たな企画も多く、令和最初にふさわしい長農祭になったと思いました。今年度も、大変、多くのお客様にご来場していただき、とても盛り上りました。



感謝

洪志会会長 3年1組 峰 優芽

今年度の長農祭はたくさんの方々にご来場いただきました。洪志会や各クラスでは新たなことに取り組み、お客様に喜んでもらえるように企画を考えました。様々な苦労がありましたが、多くの支えがあったからこそ大成功することができたと思います。来年度もさらなる長農祭の進化に期待しています。

新たな挑戦

洪志会副会長 3年1組 中西 千里

今年は、「長農カレー」と「かかしコンテスト」という新たな企画をしました。初めての挑戦だったため、たくさん悩み、たくさん苦労をしました。今回やってみてわかった課題を改善し、来年度も来場者の方々や私たち自身が楽しめる長農祭を目指してほしいです。

立会演説会

11/25

洪志会新会長 2年3組 佐野月美夜

新洪志会会長としてよりよい学校作りを目指します。そのために私は、洪志会執行部、委員会との協力、先生方と連携し、すばやい情報伝達、スムーズな運営を行って、長農の皆さんと作っていきたいと思っています。今まで先輩方が築いてきた伝統を守り、更なる発展へ繋げていきます。

校内学習成果発表会

1/21

発表題

発表者

3年4組 諸橋 侑奈 ほか7名

3年1組 中西 千里 ほか5名

3年3組 大平 梨歌 ほか3名

3年2組 高木 陽菜 ほか3名

3年2組 石田 真大 ほか3名

3年3組 石川 莉奈 ほか1名

3年2組 佐藤あかり ほか3名

3年2組 稲田 理子 ほか3名

3年4組 稲田 海誠 ほか1名

3年4組 高見 桜子 ほか3名

3年1組 石塚 恒平 ほか4名

3年2組 島峰 康輔 ほか4名

3年4組 横山 蝶桃 ほか2名

3年1組 峰 優芽 ほか9名

2年1組 小黒 悠道 ほか5名



課題研究で学んだこと

3年1組 山本 真実

課題研究で、失敗から多くのことを学びました。豚に酒粕を給与した際、良い結果が出ないことに疑問を感じました。新潟大学の高田教授にお話を伺わせていただき、品種の違いによるものだと分かり、次に繋がる研究ができたと思いました。高校生活を豚たちと共に過ごすことができて、私は幸せでした。



協力があっての課題研究

3年1組 吉井 智香

私が課題研究を行うにあたって、苦労したことは、牛の扱い方についてです。言葉が通じず、日によって牛の機嫌も変わるために、思うように牛を扱うことが一番大変でした。それでも、班の人達と協力し、何とか牛を散歩に連れて行ったり、放牧させたりすることができました。牛班の人達と牛たちに感謝です。



プロテインバー

3年4組 高見 桜子

私達は、たんぱく質を効率よく摂取できる食品の開発を目指してきました。プロテインバーを何回も何回も作り、実験も繰り返しでした。しかし、楽しくたんぱく質について研究できたので、後輩の2年生にも頑張ってほしいです。



1回目の給与



ハーブ豚



新潟市

産業フェア全国大会

10/26・27

2年4組 石黒 恵史

私は、産業フェアに参加した時、お客様に直接話し合って商品をすすめる役割を担いました。最初は、知らない人に自分から話していくかとても不安でした。ですが、店に来てくださった人は、高校生の私たちの話を、優しく、落ち着いて聞いてくださいました。とても私は嬉しかったです。



初めての苔玉作り

2年3組 水澤 優一

私は、初めての大きいイベントで、人に教えることができる技術もないのに教えられるか不安でした。しかし、いざやってみると教えるのは大変でしたが、やりがいがありました。また、自分ももっと上達することができると感じました。だから、この経験を生かして、精進していきたいです。

長岡農業まつり



3年1組 栗林 謙

作物生産コースでは、本校で生産した長農米、それぞれの課題研究で栽培した米2種類・団子・米粉・小豆・小麦を使用したラーメンなどを販売しました。米は、午前中にはほぼ完売することができました。また、加工品もすべて完売できたのでよかったです。来年も、後輩達に頑張ってほしいと思います。

実習製品販売

東京大丸



第70回 学校農業クラブ全国大会

10/23・24

来年は『静岡県』で、全国大会が開催されます。

1・2年生の皆さん、今から農業鑑定学習に励みましょう！



全国大会に参加して

3年1組 笠松 純菜

私は、2年連続で農業鑑定全国大会に出場しました。去年は入賞する事ができず悔しい思いをしました。今年こそ入賞したいと考え、友達と問題を出し合い、入賞することができました。本当によかったです。



初めての全国大会

3年3組 室橋ひかり

私は今年初めて農業鑑定の全国大会に出場しました。学校や県大会とは違う緊張感のある会場に驚きましたが、あせることなく自分のベストがつくせたと思います。1年生の時から全国大会を目標にしていたので、高校生活最後となるこの大会に出場し、賞も頂けてとてもうれしかったです。

2年3組 高嶋 真依

初めて全国大会に出場しました。大会に向けて自分の苦手な分野を中心に勉強をしました。疑問に思ったことは、メモして自分で調べ、先生に聞いて理解しました。大会当日は会場の雰囲気に圧倒され緊張しましたが、良い結果を残すことができました。今までの勉強の成果が出たと思います。

農業鑑定を通して感じたこと

3年1組 佐藤 知佳

私は、2年連続で全国大会に出場を経験させていただきました。最後の大会で仲間と共に入賞することができ、とてもうれしいです。農業鑑定は、私にとって、農業に関する知識を深めるだけでなく、様々な経験を通して自分を成長させるいい機会になりました。



校内農業鑑定の様子

3年2組 高木 陽菜

今年度は、新たな商品の開発に得に力を入れて活動を行いました。工程も1~だったのですが、とても大変でしたが、皆で協力し、常設店で販売することができました。お客様からの人気が高く、常設店を開く際には、毎回完売することができてうれしかったです。上手くいかないことや大変なこともありますましたが3年間活動してきて、とても楽しかったです。良い思い出ができました。



長岡CATの活動

クラスマッチ

12/24

優勝 男子バスケットボール

3年2組 山本 駿雅

私たち3-2の2Aチームは2連覇をしました。参加している全チームがバスケットボールを楽しんでいて、とてもよいクラスマッチだと感じました。高校最後の行事を楽しく終わることができ思い出となりました。

また、クラスのみんなが好きになりました。



優勝 女子バレーボール

3年3組 松本ひかり

準決勝で 20-20 の同点後、試合終了の笛が鳴り、ボールを落とした方が負けるという状況で、高橋奈々さんが決めた。誰もが彼女にMVPをあげたいと思っている。でも、ボールを繋ぎスパイクが打てたのは、全員で練習したり、試合に集中して、よく頑張ったからだと思う。最後のクラスマッチ、お疲れ様でした!!



優勝 男女混合バレーボール

One Team

3年2組 稲田 凌佑

私たちは本番1ヶ月前から練習をはじめ、毎日汗をかきながら練習に励みました。練習でグダってしまって不安になることもありましたが、「優勝」を目指し合いながら頑張ってきました。本番で優勝できたのは、チームメイトと応援してくださった皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。



優勝 女子ドッヂボール

青春 3年2組 鈴木 梢沙

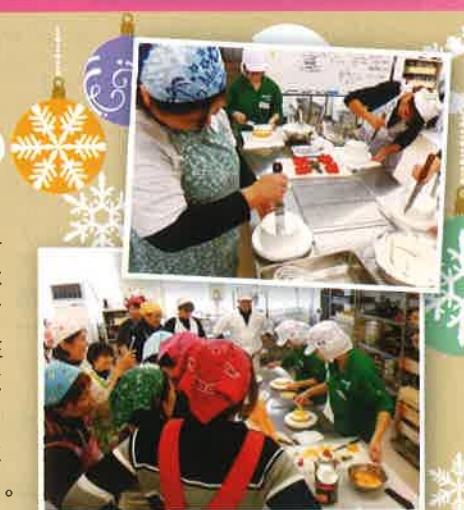
高校最後の球技大会は、私にとって忘れない良い思い出となりました。球技大会まで毎日練習をしました。練習相手をしてくれた人に感謝しています。私は球技大会で改めてこの仲間と会えたことや、一緒に戦えたことがとてもうれしかったです。あともう少ししかない高校生活をたくさん楽しみたいです。

PTA役員研修会

11/30 クリスマスケーキ作り

PTA副会長 島田 恵子

役員研修会に参加し、役員の皆さんとケーキ作りをしたり、お弁当を食べたりしながら、子どもの学校での話が出来、とても有意義な時間を過ごせました。高校生になると学校での学びの様子がわかりにくいですが、PTA役員をすることにより子どもの様子もわかり、親も楽しむことが出来ます。是非、一緒に活動しましょう。



●編集後記

「大河信濃」は普段なかなか見る事が出来ない子ども達の活躍する名場面を厳選し、充実した学校活動の様子ができる限りわかりやすくお伝えするように構成しております。107号を発行するにあたりご協力頂きました全ての皆様に感謝申し上げます。
(PTA広報副委員長 中村真紀子)

●写真提供者

写真かたぎり 様
写真部
作物生産コース
生活デザインコース
栄養化学コース

●広報委員(敬称略)

佐藤 朋美／中村真紀子
吉井トシ子／小幡 美穂／神林 淳子
水落裕美子／加藤真智子／小川 郁子
高林 直美／相澤久美子／村田 浩子
室橋真由美／高橋しげり



修学旅行

10月15日～18日

広島
岡山

月 日	行 程
10/15	長岡 東京 広島 —— 平和記念資料館(講話・見学) —— 広島(泊)
10/16	広島(宿) —— コース別研修(西条農業高校・広島大学) —— 民家生活体験(体験・宿)
10/17	民家生活体験(宿・離村式) —— クラス別研修(NPO法人岡山県木村式自然栽培実行委員会グループディスカッション、児島・倉敷美観地区散策、海辺のいちじく園万汐農園・表町商店街散策) —— 岡山市内(泊)
10/18	岡山市内(宿) 新神戸 —— 班別自主研修 東京 長岡



2年1組 原田 真純

私が修学旅行で印象に残ったことは、岡山県での自然農法体験と広島県での民泊です。自校でもカモ農法を利用していますが、自然農法は見たことがなかったので、とても興味深かったです。民泊では、受け入れ先の地域の雰囲気がとてもあたたかく、貴重な楽しい時間を過ごさせていただきました。



2年2組 大越 愛夏

平和学習で、戦争体験者のお話や資料館を初めて見ました。“絶対に戦争をしてはいけない”、そして、私達が平和で豊かに暮らしている事はあたりまえではなく、いつ何が起こるか分からぬということを学びました。だからこそ、学んだことを自分達で途絶えさせず、色々な人に伝えていかなくてはならないと思いました。私たちの住む日本であった戦争なので過去のことや人ごとだと思わず、しっかりと胸に刻み、家族や仲間と過ごせる時間を大切にしたいです。



2年3組 長谷川 鈴

私たち3組は、3日目に岡山県にある児島地区と美観地区に行きました。どちらも、目を引くデザインの建物が多くありました。特に美観地区は、歴史的な建物が並んでいて、違う世界に入ったような気分になりました。お土産屋さんもたくさんあり、とても楽しかったです。



2年4組 荒井 隆清

修学旅行で印象に残ったことは、広島県の西条農業高校でのプロジェクト発表や話し合いです。西条農業高校の生徒は知識が豊富で協調性、指導性共にレベルが高かったです。他校に見学に行き学ぶことは、新しい発見や長農生に欠けている部分を見つけ出す大変良い機会でした。



4組